

令和7年稲沢市教育委員会 第12回定例会会議録

1 日 時 令和7年12月25日(木) 午後1時30分～午後2時15分

2 場 所 議員総会室

3 出席委員 教育長 渡辺 孝雄
教育長職務代理者 伊藤 浩樹
委員 澤田 可奈子
委員 大島 宏之
委員 森 誠子
委員 大崎 正敬

4 説明のため出席した職員

教育部長	大口 伸		
教育部次長兼庶務課長	江頭 弘幸	庶務課主幹	犬飼 貴志
庶務課主幹	鈴木 達哉		
学校教育課長兼指導主事	伊藤 尚	学校教育課統括主幹兼指導主事	伊藤 実
学校教育課主幹兼指導主事	伊藤 充弥		
生涯学習課長	別府 正弘	生涯学習課主幹	松尾 俊明
生涯学習課主幹	田村 正樹		
スポーツ課長	佐波 正巳	スポーツ課主幹	鈴木 元行
図書館長	塚本 ゆかり	図書館主幹	花田 陽子
美術館長	長谷川 隆		
書記 庶務課	大崎 敬介		北村 公美

5 教育長報告

6 前回会議録の承認

令和7年第11回定例会会議録 承認

7 教育委員会報告

8 12月定例会一般質問の内容

9 議事

- ・議案第21号 稲沢市立小中学校の休業日について

10 報告

- ・稲沢市教育委員会後援名義使用承認について
- ・令和7年度稲沢市民会館の休館日について
- ・稲沢市学校開放管理指導員の委嘱について
- ・令和8年度稲沢市図書館の休館日について
- ・稲沢市美術館の臨時休館について

11 その他

- ・大里東小学校改築工事で地中埋設物が発見された件について
- ・学級閉鎖の状況について
- ・令和8年稲沢市二十歳のつどいについて
- ・第37回稲沢シティマラソンの結果について
- ・第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の結果について
- ・第46回絵になる町児童生徒絵画展について
- ・特別展の入場者数等について

12 次回開催予定日時

－ 開 会 －

◎教育長

定刻になりましたので、令和7年第12回教育委員会定例会を開会します。

◎教育長

教育長報告ということで、私からお話をします。

今年も押し詰まり、残すところあと1週間ほどとなりました。一年前、初めてこの定例会に臨んだことを思い返しますと、一年という時間は本当に早く過ぎるものだなと実感しています。

さて、先日、一年の世相を表す今年の漢字に「熊」が選ばれたことは、皆様もご承知のことと思います。今年の学校教育を振り返りますと、私は信頼の「信」

という漢字を挙げたいと思います。「信なくば立たず」と言いますが、今年の夏以降、残念ながら相次ぐ教員の不祥事によって、学校教育や教員に対する社会からの信頼が、大きく揺らいでしまったと感じています。

稲沢市の学校においても他人事では済まされません。子どもたちや保護者、地域からの信頼をなくさないためにどうしていくのか、信頼に応えるために一人一人の教員がどう取り組んでいくのか、ということについて、学校訪問の場で、あるいは校長会議、教頭会議などの場で、繰り返し話してまいりました。学校や教員への信頼があつてこそ、子どもたちの健やかな成長があるということを、今年の教訓として、あらためて肝に銘じていきたいと思っています。

ところで、教員の不祥事報道とほぼ時を同じくして、今年6月にベネッセ教育総合研究所と東京大学社会科学研究所が共同で行った調査である「子どもの生活と学びに関する親子調査」の質問をもとに作成した「小・中・高校生のなりたい職業ランキング」が発表されました。これは、「あなたには、将来なりたい職業、やりたい仕事はありますか」という質問に、「ある」と回答した者に、「あなたが一番なりたい職業、やりたい仕事を具体的に教えてください」と尋ねた自由記述の結果を分類したものです。この調査では、2015年と2024年の比較がされています。2015年において、小学生のなりたい職業1位は、プロスポーツ選手、中学生の1位は教員、高校生の1位も教員でした。2024年において、小学生のなりたい職業1位は、やはりプロスポーツ選手でした。そして、中学生の1位は教員、高校生の1位も教員でした。ちなみに、小学生のなりたい職業として、教員は2015年が6位、2024年は3位でした。

教員の仕事の大変さがクローズアップされ、教員不足が社会的な課題になる時代ではありますが、子どもたちにとっては、教員が今もなりたい職業であることに、少しほっとしたところです。このような結果になっているのは、子どもたちの近くにいる先生方が、子どもに寄り添い、温かい人間関係、強い信頼関係をつくっていただいているからではないかと思います。そう考えると、あらためて教師という仕事は、責任の重い仕事であると感じます。子どもたちの人生の、ほんの一時ではあるけれど、ものの見方や考え方、価値観などを通して人格形成に関わり、生き方にも影響を与える、大切な仕事だということです。現場の先生方には、教育実習や学校体験など、教師になりたいという志をもって学校現場を訪れる若者に、子どもを育てるといふ教師の仕事の大切さや尊さ、魅力を伝えてほしいと願っていますが、そのためには、先生方が明るく、生き生きと子どもたちとともに活動し、子どもたちにとって憧れの先生であっていただくことが大切だと考えています。そのことが、次の時代を担う教師に

つながっていくと確信をしているところです。教育委員会としても、そのような学校であり続けられるよう、しっかりと支えてまいりたいと考えています。

今年一年を振り返り、庶務課を始め、各課が多くの課題に取り組んできました。社会の動きが速く、そして様々に変化していくなか、中・長期的な展望に立って考える必要がある課題が多くあります。来年は丙午の年です。出生数が一段と減ることを危惧していますが、丙午の特徴と言われる「情熱や変化を伴いながら前進、発展、飛躍する年」になるよう 尽力まいりたいと思います。

以上、教育長報告とします。

◎教育長

3. 前回会議録の承認について、前回会議録を順次お返ししますので、お目通しをいただき、署名をお願いいたします。

◎教育長

次に、4. 教育委員会報告について、教育部長お願いします。

●教育部長

定例会事項の1ページをお願いします。

先月の定例教育委員会から今日まで、教育委員会に関わる主な行事等について報告させていただきます。

はじめに、11月21日金曜日、稲沢市社会教育委員会・公民館運営審議会を開催しました。会議では、生涯学習課・スポーツ課・図書館・美術館から、今年度取り組んだ主要事業の中間報告と来年度の主要事業に係る取組みについて報告を行い、委員の皆様からご意見をいただきました。

次に、11月25日火曜日、大里中学校1年生の山田佳歩さんが、9月に開催されました「第31回愛知県空手道錬成大会」中学女子1年組み手の部で優勝し、来年の3月に京都府亀岡市で開催される「JOC ジュニアオリンピックカップ第20回全国中学生空手道選抜大会」への出場報告のため、市長を表敬訪問されました。

次に、11月27日木曜日、二十歳のつどいの代表者が市政について市長と語る会を開催いたしました。23人が参加し、4班に分かれて、それぞれ関心のあるテーマについて提言・要望を発表いたしました。

次に、11月28日金曜日、愛知県社会教育委員連絡協議会西尾張支部中島地区研修会を開催し、稲沢市社会教育委員と一宮市社会教育委員による事例発表と情報交換会を行いました。

次に、12月6日土曜日、愛・地球博記念公園を会場に、第18回目となる愛知県市町村対抗駅伝競走大会が開催されました。後ほどスポーツ課からも報告が

ありますが、結果につきましては、市の部 37 チーム中 20 位で、小学生から 40 歳以上の大人まで 9 人でタスキをつなぐことができました。

また、記載はしておりませんが、12 月 7 日日曜日、美術館特別展「荻須高德 リトグラフ展－稲沢市荻須記念美術館コレクション－」が終了いたしました。10 月 24 日から会期中 39 日間で 4,823 人、1 日平均約 120 人の方にご観覧いただきました。

次に、12 月 10 日水曜日、名古屋市のバスケットボールチーム「中村クラブ S」に所属する市内在住の川北恭久さんと、西條賢司さんが、11 月 22 日から 24 日まで山口県周南市で開催されました「第 8 回全日本社会人 0-50 バスケットボール選手権大会」に出場し、優勝した旨を報告するため、市長を表敬訪問されました。

以上で、教育委員会報告とさせていただきます。

◎教育長

ただいまの教育委員会報告で何かご質問等、お聞きになりたいことがありましたらお願いします。

◎教育長

ないようですので、次に、5. 12 月定例会の一般質問の内容について、教育部長をお願いします。

●教育部長

今月 12 月 5 日から 23 日まで 19 日間の会期で 12 月定例市議会が開催されました。その中で教育委員会に関わる主な内容について報告します。

議案につきましては、「稲沢市公の施設における指定管理者の指定について」及び「令和 7 年度稲沢市一般会計補正予算（第 5 号）及び（第 6 号）」があり、原案どおり議決をいただきました。

一般質問につきましては、教育委員会に関わる内容の質問者は 9 人でした。質問・答弁の主なものを報告させていただきます。お手元の発言通告書をご覧ください。

最初に、12 月 10 日の 1 番目の質問者六鹿順二議員からは、国府宮の総合文化センターの建て替えに関連して、新施設の駐車場不足の問題を解消するため、中高記念館の移設など今後の方向性について質問がありました。市長から「中高記念館は、明治建築の特徴をうかがい知ることができる建築史上において貴重な建物であり、様々な形で使用された由緒ある市指定の文化財でもあるが、老朽化する中で有効な活用方法もなかなか見いだせない現状である。移設に多額の費用が掛かることを踏まえると、今後も現状のまま保存しながら、いなざ

わまつり以外での有効な活用について引き続き検討する」旨を答弁いたしました。

次に、12月10日の3番目の質問者鶴野大助議員からは、不登校対策に向けてどのようなことを大切にしていけるのか質問がありました。教育長から「不登校の未然防止に努めていくためには、児童生徒が通いたいと思う魅力ある学校づくりに取り組んでいくことが重要だと考える。魅力ある学校づくりのためには、「居場所のある学級づくり」、「仲間との絆づくり」、「分かる・できる授業づくり」の三つを柱に学校経営を進めていくことが大切だと考えており、小学校、中学校それぞれ1校に研究委嘱をし、その研究の成果と課題をすべての学校で共有している。現在、国や愛知県が校内教育支援センターの設置を推し進めている中、稲沢市としても現状の別室での対応が、生徒の学びの場や安心の場として、さらに充実するよう、その整備に取り組んでいきたい。今後も、一人一人の実態に合わせた対応を継続するとともに、環境整備を進めることで、子どもたちがより安心して過ごせる学校づくりを進めたいと考えている」旨を答弁いたしました。

次に、12月10日の5番目の質問者鈴木純子議員からは、児童生徒の登下校の安全性を図るために、学校として行っている点検について質問がありました。教育部長から「教職員が年に数回、通学路を一緒に歩いて点検を行い、通学路に潜む危険箇所の把握に努めている。また、「通学路交通安全プログラム」を策定し、通学路点検をもとに提出された危険個所の改修などの要望について、道路管理者や警察など関係機関と連携し、必要な対策の検討・実施を進めることで、児童生徒が安心して登下校できる環境の整備に努めている」旨を答弁いたしました。

次に、12月11日の1番目の質問者志智央議員からは、大里東小学校の建て替えへのクラウドファンディング活用について質問がありました。教育部長から「クラウドファンディングは財源確保の面だけでなく、地域の拠点としての学校づくりに携わることで学校への愛着を持っていただくという面で、効果的な手法であると考えます。ご提案いただいている図書館の蔵書や児童生徒用の机椅子など学校備品等の整備も含め、改築事業に対するクラウドファンディングの活用手法について、先進自治体の事例も調査しながら、前向きに検討する」旨を答弁いたしました。

次に、12月11日の2番目の質問者小柳彩子議員からは、民間企業等を活用し、全国から有機農産物を調達する仕組みの活用について質問がありました。教育部長から「本市としては、近隣自治体の取組みを参考にしながら、安定供

給や輸送に係る環境への負荷軽減、地産地消の推進といった観点から、可能な限り県内産の有機農産物を選定してまいりたいと考えている」旨を答弁いたしました。

次に、12月11日の3番目の質問者北村太郎議員からは、美術館来館者数の促進、市民の芸術文化人口の拡大に向けての方策について質問がありました。教育部長から「美術館では、荻須画伯の常設展や特別展だけでなく、芸術の拠点として、毎年、広く大人から子どもまでを対象とした稲沢市民展や絵になる町児童生徒絵画展、美術講座等を開催している。また、一般展示室、会議室を貸出し、美術を趣味にしている方々の発表や活動の場とすることで、鑑賞の機会を提供している。令和7年度は、新たな試みとして、「青空アートの日」と題し、参加型の美術講座や音楽家のミニコンサート、楽器体験等を行い、あいにくの雨の中、約460人の方々に訪れていただいた。今後も来館者数の増加に向けた様々な企画に取り組んでいく」旨を答弁いたしました。

次に、12月11日の4番目の質問者曾我部博隆議員からは、小学校の統廃合はどこまで進んでいるか質問がありました。教育部長から「現時点で（仮称）地域協議会が正式に立ち上がった地区はないが、千代田地区では、まちづくり推進協議会青少年部会からの要望を受け、8月に計画の学習会を開催した。その後、10月にまちづくり推進協議会役員会において、（仮称）地域協議会の立ち上げに向けた取組みを進めていく方針が承認された。

また、祖父江地区においても、まちづくり推進協議会役員会からの要望を受け、10月に計画の学習会を開催した。引き続き、平和地区も含めて、計画内容の更なる周知と、（仮称）地域協議会の立ち上げに向けた取組みを進める」旨を答弁いたしました。

次に、12月12日の1番目の質問者日比野貴子議員からは、稲沢市が目指す部活動の地域展開について質問がありました。教育長から「これまで学校が担ってきた部活動を地域で展開していただくには様々な課題があるが、まずは「いな活」に向けて、現在行っている実証事業での課題を整理しながらスムーズな移行に努めていく。そして、市民の皆様と新たな価値を創造できるよう地域クラブの認定制度を活用し、生徒が将来にわたりスポーツや文化活動に取り組み、よりよく成長できる環境づくりに努めてまいりたいと考えている」旨を答弁いたしました。

次に、12月12日の4番目の質問者岡野次男議員からは、公民館へのキャッシュレス決済導入について質問がありました。教育部長から「市民センターと併設されている公民館では、既にレジ、バーコードリーダー等、キャッシュレス

決済に必要な設備が整備されているので、関係課と調整し、来年度に向けて検討していく」旨を答弁しました。

なお、12月12日3番目の質問者平野泰弘議員からは、「不登校、長期欠席児童・生徒について」発言通告がありましたが、他の議員と内容が重複するとして、質問については割愛されています。

12月議会の報告については、以上です。

◎教育長

ただいまの一般質問の内容で何かご質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

◎教育長

ないようですので、次に移ります。6. 議事に入ります。

別添の議案書1ページをお願いします。

議案第21号「稲沢市立小中学校の休業日について」を議題とします。

学校教育課から説明をお願いします。

●学校教育課長

議案書2ページをご覧ください。

(議案第21号 朗読)

3ページをご覧ください。

令和4年12月23日制定の「あいち県民の日条例」を受け、愛知県は令和5年度より、11月21日から27日までの期間中を「あいちウィーク」とし、その期間の平日1日を「県民の日学校ホリデー」に指定して、県立学校と同様に、市町村立の小中学校も休業日にするよう要請をしています。

稲沢市としましては、児童・生徒が家族などと一緒に、地域の自然、歴史、風土、文化、産業等についての理解と関心を深める体験的な活動に参加できる機会を設けることを通じて、愛知県への愛着と、県民としての誇りをもつことができる環境を醸成する機会と考え、令和8年11月24日火曜日を市内全小中学校の休業日とするものでございます。

以上、よろしく願いいたします。

◎教育長

ただいま事務局から説明がありました。ご意見、ご質問はありませんか。

◎教育長

ないようですので、それでは、お諮りします。議案第21号を承認としてよろしいでしょうか。

(委員さんから異議なしの声あり)

◎教育長

異議なしと認め、議案第21号は承認されました。

◎教育長

次に移ります。別添の追加議案書をお願いします。

承認案第15号「令和7年度稲沢市一般会計補正予算案（教育委員会所管に関する補正予算）について」を議題とします。庶務課から説明をお願いします。

●庶務課長

追加議案書2ページをお願いします。（承認案第15号 朗読）

はじめに、今回の補正に係る概要について説明させていただきますので、4ページをご覧ください。小学校給食費支援（追加分）についてです。

1の趣旨・目的といたしまして、物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、令和7年4月から小中学校の給食費について、中学校は全額、小学校は半額を支援しています。

今回、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、子育て世帯に更なる経済的な負担軽減策として早期に支援を行うため、現在、小学生の保護者が負担している半額分についても、令和8年2月分と3月分を支援し、給食費を無償化するものです。

2の給食単価につきましては、小学校の給食の単価は、今年度9月からセンター校、単独校とも1食300円としています。

3の支援額といたしましては、保護者への支援額は、令和8年1月までは、半額の1食150円、令和8年2月・3月分については、全額の1食300円を支援します。

4の保護者負担額は、令和8年1月までは、1食150円の負担ですが、令和8年2月、3月分は無償化となり、保護者の負担はなくなります。

5の今回の支援に係る給食費の減収分、影響額といたしましては、全児童数6,637人分、1食あたり半額分の150円、2月・3分の32回分で計3,185万7,600円となります。

それでは3ページをお願いします。

令和7年度一般会計12月補正予算の内容 庶務課所管分について説明させていただきます。21款5項1目雑入のうち33節庶務課収入の小学校給食費について、今回補正額3,185万8千円を減額するものです。なお、この補正予算については、12月23日開催の稲沢市議会に追加提案し、議決されたことをご報告させていただきます。

説明は以上です。

◎教育長

ただいま事務局から説明がありました。ご意見・ご質問はございませんか。

◎教育長

ないようですので、それではお諮りします。承認案第15号を承認としてよろしいでしょうか。

(委員さんから異議なしの声あり)

◎教育長

異議なしと認め、承認案第15号は承認されました。

本日の議案は、全て承認されました。ありがとうございました。

◎教育長

続きまして、7. 報告事項に移ります。「稲沢市教育委員会後援名義使用承認について」を庶務課から説明をお願いします。

●庶務課長

定例会事項の2ページをお願いします。10ページにかけまして「稲沢市教育委員会後援名義使用承認一覧表」を掲載しております。ここに記載のとおり、31件の後援名義使用承認申請につきまして、事務取扱要領に基づき、承認させていただきましたことをご報告いたします。

以上です。

◎教育長

続きまして、「令和7年度稲沢市民会館の休館日について」を生涯学習課から説明をお願いします。

●生涯学習課長

定例会事項の11ページをお願いします。

名古屋文理大学文化フォーラム・稲沢市民会館の休館日の変更についてです。11月11日に開催いたしました定例教育委員会後に、指定管理者である一般財団法人稲沢市文化振興財団から、休館日の変更に係る協議の申出がありました。この度の変更は、当初予定しておりました防火設備の点検が短縮可能であることが判明したため、特定の月に偏っていた休館日を他の月に分散させるため、13ページにありますように、令和8年1月28日を開館し、代わりに利用者がなかった12月22日を休館としたものです。

なお、令和9年の開館予定表につきましては、1月の定例教育委員会で報告させていただきます。

以上です。

◎教育長

続きまして、「稲沢市学校開放管理指導員の委嘱について」をスポーツ課から

説明をお願いします。

●スポーツ課長

14 ページをお願いします。

稲沢市学校開放管理指導員の解嘱及び委嘱について報告させていただきます。上段の解嘱該当者 1 名が役職を退任されましたので、新たに下段委嘱者 1 名を委嘱させていただいたものです。

なお、学校開放管理指導員の役割といたしましては、主に学校開放時における施設などの管理を行っていただいております。

委嘱期間は、前任者の残任期間であります令和 7 年 12 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの 4 か月です。

以上で説明を終わります。

◎教育長

続きまして、「令和 8 年度稲沢市図書館の休館日について」を図書館から説明をお願いします。

●図書館長

令和 8 年度稲沢市図書館の休館日について、ご説明いたします。

15 ページをお願いいたします。

稲沢市図書館規則第 3 条、休館日の規定に基づく、令和 8 年度の稲沢市図書館の休館日につきましては、15 ページ中央図書館、続く 16 ページ祖父江の森図書館、17 ページ平和町図書館に記載のとおりです。

なお、15 ページ中央図書館の 2 月 19 日金曜日、16 ページ祖父江の森図書館の 8 月 15 日土曜日、17 ページ平和町図書館の 4 月 4 日土曜日は、各備考欄記載の理由により臨時休館いたします。

また、各図書館休館日、右の欄に記載の期間につきましては、特別整理期間として休館いたします。年に 1 回の特別整理期間には、公民館図書室を含む図書館資料の所在確認を実施し、不明資料の把握、搜索等を行います。

この休館日につきましては、館内掲示、図書館カレンダーの配布、広報いなざわ・ホームページ等により周知いたしてまいります。

図書館からは以上です。

◎教育長

続きまして、「稲沢市美術館の臨時休館について」を美術館から説明をお願いします。

●美術館長

18 ページをお願いします。

稲沢市美術館の臨時休館について報告させていただきます。

令和8年2月10日火曜日から5月24日日曜日までを臨時休館日とさせていただきます。

その理由といたしまして、美術館の空調設備改修工事を行うためです。空調設備の入れ替えの工事のため、長期の休館になってしまいますが、美術品を適切に保管するためには必須ですので、御理解いただきますようお願いいたします。

利用者の方々への周知につきましては、広報いなざわ、美術館入口等への掲示、ホームページ及び SNS 等にて行う予定です。

美術館からは以上です。

◎教育長

ただいまの報告事項について、ご質問等、お聞きになりたいことがありましたらどうぞお願いします。

○大崎委員

先ほど、稲沢市立小中学校の休業日が11月24日に決まったわけですが、中央図書館の休館日が11月24日、平和町も祖父江も24日が休業になっているので、これは開放したほうがいいのではないかと思います、いかがでしょうか。

●図書館長

ただいま委員のおっしゃられました学校休業日につきましては、本日承認されましたので、次回の会議でご報告申し上げる予定です。

◎教育長

ほかにございますか。

◎教育長

ないようですので、続きまして、8. その他、何かございますか。

●庶務課長

庶務課からは、大里東小学校改築工事で地中埋設物が発見された件についてご説明させていただきます。

現在、大里東小学校改築工事を行っていますが、12月2日に地中からコンクリート殻、アスファルト殻、木くず、金属くず、燃えカスなどの地中埋設物を発見しました。

お手元の資料の図面をご覧ください。資料を横にいただき、トラックが表示されている運動場が上に来るようにご覧ください。

この図面は改築後の計画配置図となり、上が北になります。埋設物が混入している箇所は、赤色斜線で囲った場所、校舎棟の建設地である東側敷地、現在

の運動場の東側に当たりますが、地表より深さ約50 c mから約2.5mまでの間に混入している状態で、昨日までに確認できました埋設物の量は約1,000m³です。これらの埋設物が埋設された時期や経緯については、過去の資料等が残っておらず、事実関係を確認できない状況です。

なお、今後の進め方につきましては、改築工事の進捗に合わせて速やかに埋設物を撤去・処分する必要があるため、本体工事とは別工事で契約して、埋設物を処分させていただく予定です。

庶務課からは以上です。

●学校教育課長

学級閉鎖の状況について、口頭で報告いたします。

本年度は、例年より1か月ほど早い11月6日木曜日から稲沢市内小中学校において学級閉鎖が始まりました。2学期終業式までの学級閉鎖の状況ですが、小学校で17校、33学級、中学校で6校、8学級、合計41学級において学級閉鎖の措置がとられました。

すべてインフルエンザを主な原因としています。報告は以上です。

●生涯学習課長

令和8年稲沢市二十歳のつどいについて、口頭で説明させていただきます。

「令和8年 二十歳のつどい」を来たる令和8年1月11日の日曜日、午前10時から、名古屋文理大学文化フォーラム・稲沢市民会館の大ホールにて開催いたします。対象は、平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた1,223人の方です。

教育委員の皆様には、お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご臨席いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

●スポーツ課長

スポーツ課からは、3点報告させていただきます。

まず1点目、「第37回稲沢シティーマラソンの結果について」です。11月9日の日曜日に陸上競技場をメイン会場に開催しました「第37回稲沢シティーマラソン」に雨天にもかかわらず、ご臨席を賜り誠にありがとうございました。

当日は、雨天のため1,408人と参加者が減少しました、また、ジョギングのゴール前で体調不良により小学校4年生の男の子が倒れ、救急車を呼びましたが、無事、日常生活に戻られています。なお、結果は、配付させていただきました資料のとおりです。今回、50歳以上女子10kmの部門で大会新記録が出ております。来年度は、11月8日の日曜日に開催予定ですので、よろしくお願いいたします。

ます。

続きまして、2点目「愛・地球博20周年記念 第18回愛知県市町村対抗 駅伝競走大会について」です。12月6日の土曜日、愛・地球博記念公園を会場に、県内全市町村の54市町村が参加し、「愛・地球博20周年記念 第18回愛知県市町村対抗 駅伝競走大会」が開催されました。結果につきましては、資料に掲載のとおりで、当日は良い天候の中、最後までしっかりと稲沢市チームのタスキをつないでいただきました。応援ありがとうございました。

最後に、3点目、「アジア競技大会の聖火リレーランナーの公募について」です。別添のカラーの資料がお手元にあるかと思いますので、ご覧ください。来年度のアジア大会実施に伴い、9月5日土曜日の17時から稲沢市において聖火リレーが行われます。この聖火ランナーは4名を公募とし、アジパラ委員会の報道発表後の12月23日から公募しています。締め切りは2月2日となります。

スポーツ課からは以上です。

●美術館長

美術館からは、2点お願いいたします。

はじめに、「第46回絵になる町児童生徒絵画展について」です。資料として、絵画展目録をお配りしております。

市内小中学校の児童生徒が描いた稲沢の風景画を、学校を通じて募集したところ、表紙をはねていただいて、2ページ目の中ほどの表にありますように、今年度は761点の応募がありました。審査の結果、入賞54点、入選196点、合計250点の作品を展示いたします。会期は令和8年1月4日日曜日から1月12日月曜・祝日まで、会期中の休館日は5日月曜日です。また、入賞者54名を対象とした表彰式を1月11日日曜日午後2時から行う予定です。児童生徒の皆さんの素晴らしい作品が揃っております。ぜひご高覧ください。

続きまして、特別展「荻須高德 リトグラフ展の入場者数等について」です。

10月24日から開幕した、令和7年度特別展「荻須高德 リトグラフ展—稲沢市荻須記念美術館コレクション—」につきましては、12月7日日曜日に無事閉幕いたしました。これもひとえに、教育委員の皆様はじめ、多くの方々に支えていただいたおかげです。深く感謝申し上げます。

今年度特別展の観覧者数は4,823人でした。昨年度の特別展「安野光雅展」が当館観覧者数歴代3位でしたので、昨年度を除くと、観覧者数はそれ以前とほぼ同水準です。私が把握していることですが、遠方なので来館は出来ないが、特別展で販売していたフランスから輸入したポスター、これは荻須画伯が関わられた貴重なものです、の通販を希望された方で、九州から2件ありました。

会期中、市内23校の小学校6年生を対象に鑑賞教育を開催し、小学6年生の児童の皆さんに、展覧会を観覧していただきました。

美術館からは以上です。

◎教育長

ただいまの説明について、ご質問等お聞きになりたいことがございましたらお願いします。

◎教育長

ないようですので、次回開催予定日時について、教育部長お願いします。

(教育部長から説明)

◎教育長

次回開催予定日時でございました。

◎教育長

これもちまして、第12回教育委員会定例会を終わります。お疲れ様でございました。

次回開催予定日

令和8年1月29日（木） 午後1時30分
市役所議員総会室

－ 閉 会 －

令和8年1月29日

教 育 長

職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

書 記